

5年

活用力問題

整数と小数

## もけいの長さを求める

組

番

月

日

名前

点

① 1つの車両の長さが20.8mの電車があります。しんじさんは、この電車の車両の $\frac{1}{100}$ のもけいを作ります。(答えは、全て【答えらん】に書きましょう。)

① 小数や整数を $\frac{1}{10}$ にすると、小数点は右と左のどちらに何けたうつりますか。

② しんじさんは、1つの車両の長さが20.8mの電車のもけいについて、右のように言っています。しんじさんの言っていることは正しいですか。



しんじさん

電車の車両のもけいの長さは、2.08cmです。

③～⑤にあてはまる数やことばを書いて答えましょう。

電車の車両のもけいの長さを求めます。

20.8を $\frac{1}{100}$ にすると、小数点が  に  けたうつるので、

になります。

つまり、もけいの長さは  mです。

1m=100cmなので、もけいの長さは  cmです。

だから、しんじさんの言っていることは  。（どちらか書きましょう。  
[正しいです・正しくありません]）

【答えらん】

① [10]	左 に 1 けたうつる									
② 1つ15点 [90]	あ	左	い	2	う	0.208	え	0.208	お	20.8
	か	正しくありません								

5年

活用力問題

小数のかけ算・小数のわり算

## 高さを求める

組

番

月

日

名前

点

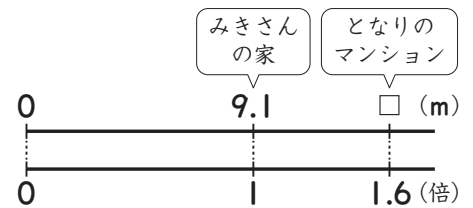
みきさんの家の高さは9.1mです。みきさんの家の高さは、庭に植えてある木の高さの2.5倍です。また、となりのマンションの高さは、みきさんの家の高さの1.6倍です。



① となりのマンションの高さは何mですか。

式・答え両方できて30点 [30]

$$\text{式} \quad 9.1 \times 1.6 = 14.56$$



答え 14.56m

② 庭の木の高さは何mですか。□にあてはまる数を書きましょう。

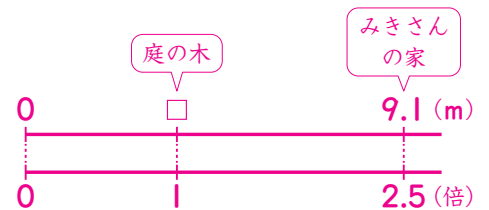
式・答え両方できて30点 [30]

庭の木の高さを□mとすると、

$$\text{式} \quad \square \times 2.5 = 9.1$$

$$\square = 9.1 \div 2.5$$

$$\square = 3.64$$



答え 3.64m

③ みきさんの家の高さは、みきさんの身長しんちょうの6.5倍ばいです。みきさんの身長しんちょうは何mですか。②と同じように答えを求めましょう。 [40]

-----  
 答えの例

みきさんの身長を□mとすると、

$$\text{式} \quad \square \times 6.5 = 9.1$$

$$\square = 9.1 \div 6.5$$

$$\square = 1.4$$



-----  
 答え 1.4m

# 5年

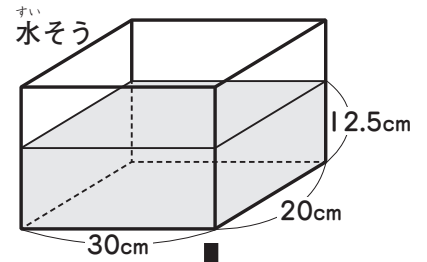
## 活用力問題

## 直方体や立方体の体積

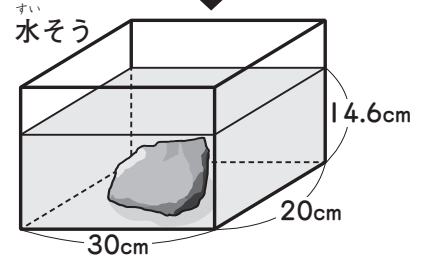
# 水を利用して体積を求める

組	番	月	日
名前		点	

こうじさんは、金魚を飼うことにしました。右のような直方体の形の水そうを用意しました。水そうには12.5cmの深さまで水が入っています。  
(答えは、全て【答えらん】に書きましょう。)



① 水そうに石を入れます。石を水に完全にしずめると、水そうの水の深さは14.6cmになりました。石の体積は何cm<sup>3</sup>ですか。あ～えにあてはまる数を書きましょう。

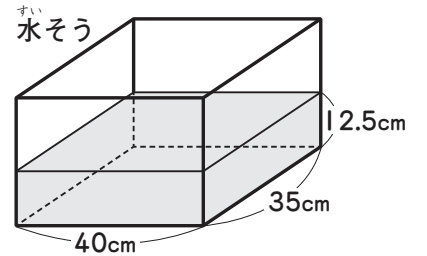


石の体積の分だけ水面が上がるから、石の体積は、

$$20 \times \boxed{\text{あ}} \times (\boxed{\text{い}} - \boxed{\text{う}}) = \boxed{\text{え}} \text{ (cm}^3\text{)}$$

答え  $\boxed{\text{え}} \text{ cm}^3$

② 水そうを大きなものに変えることにしました。右のように水が入っている水そうに①の石を水に完全にしずめると、水面は何cm上がりますか。お、かにあてはまる数を書きましょう。



石の体積と、水面が上がった分の水の体積は等しい。  
もとの水面から  $\square$  cm 上がったとすると、石の体積を求める式は、

$$35 \times 40 \times \square = \boxed{\text{え}}$$

$$\square = \boxed{\text{え}} \div \boxed{\text{お}} \quad 35 \times 40 = 1400$$

$$\square = \boxed{\text{か}}$$

答え  $\boxed{\text{か}} \text{ cm}$

### 【答えらん】

① 1つ15点 [60]	あ	30	い	14.6	う	12.5	え	1260
② 1つ20点 [40]	お	1400	か	0.9				

5年

活用力問題

単位量あたりの大きさ

## 1人あたりの量を比べる

組 番 月 日

名前

点

ゆうかさんは、家で4人分の肉じゃがを作ります。  
料理の本を見ると、材料と分量は右の表のようになっています。

材料と分量(5人分)

肉	250g
じゃがいも	4個
にんじん	1本
玉ねぎ	2個
水	600mL

- ① 4人分の肉の分量は何gですか。  にあてはまる  
数を書きましょう。 ぜんぶできて30点 [30]

1人分の肉の分量は、 $250 \div 5 = 50$  (g)

だから、4人分の肉の分量は、 $50 \times 4 = 200$  (g)

答え  g

- ② 4人分の水の分量は何mLですか。①と同じように答えを求めましょう。 [30]

-----  
**答えの例**  
 -----

1人分の水の分量は、 $600 \div 5 = 120$  (mL)

だから、4人分の水の分量は、 $120 \times 4 = 480$  (mL)

-----  
**答え 480mL**  
 -----

- ③ ゆうかさんは買い物に行きました。4本入り150円のにんじんAと、6本入り198円のにんじんBの2種類が売られています。1本あたりのねだんは、にんじんAとにんじんBのどちらのほうが安いですか。次のことばに続くように答えを求めましょう。 [40]

-----  
**答えの例**  
 -----

にんじんAの1本あたりのねだんは、 $150 \div 4 = 37.5$  (円)

にんじんBの1本あたりのねだんは、 $198 \div 6 = 33$  (円)

だから、1本あたりのねだんは、にんじんBのほうが安いです。

-----  
**答え にんじんB**  
 -----

5年

活用力問題

三角形と四角形の面積

## くふうして面積を求める

組

番

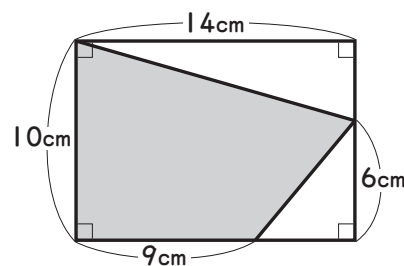
月

日

名前

点

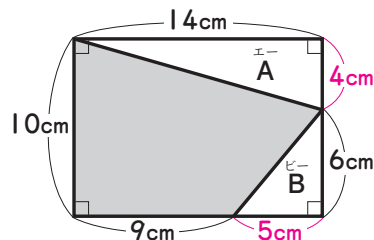
右の長方形の色をぬった部分の面積を求めます。  
 (答えは、全て【答えらん】に書きましょう。)



① みさきさんは、次のように考えて色をぬった部分の面積を求めました。あ～おにあてはまる数を書きましょう。

## 【みさきさんの考え】

右の図のように、2つの三角形をAとBとして、  
 長方形の面積からAとBの面積をひきます。  
 長方形の面積は、 $10 \times 14 = 140(\text{cm}^2)$



Aの面積は、 $14 \times \text{あ} \div 2 = \text{い}(\text{cm}^2)$

Bの面積は、 $\text{う} \times 6 \div 2 = \text{え}(\text{cm}^2)$

だから、求める面積は、 $140 - (\text{い} + \text{え}) = \text{お}(\text{cm}^2)$ です。

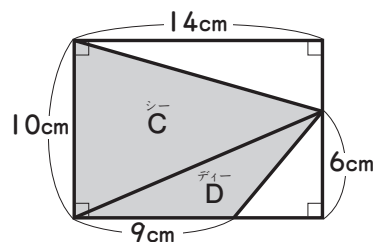


みさきさん

② とおるさんは、次のように考えて色をぬった部分の面積を求めました。か～こにあてはまる数を書きましょう。

## 【とおるさんの考え】

右の図のように、色をぬった部分を2つの三角形  
 CとDに分けて、CとDの面積の和を求めます。



Cの面積は、 $10 \times \text{か} \div 2 = \text{き}(\text{cm}^2)$

Dの面積は、 $9 \times \text{く} \div 2 = \text{け}(\text{cm}^2)$

だから、求める面積は、 $\text{き} + \text{け} = \text{こ}(\text{cm}^2)$ です。



とおるさん

## 【答えらん】

① 1つ10点 [50]	あ	4	い	28	う	5	え	15	お	97
② 1つ10点 [50]	か	14	き	70	く	6	け	27	こ	97

5年

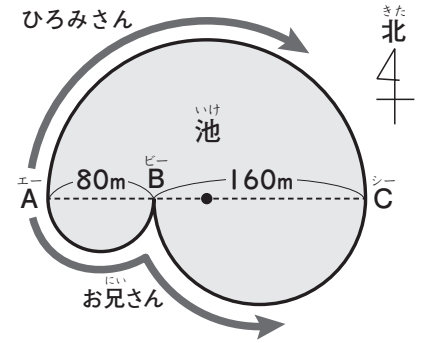
活用力問題

円周の長さ

## 池の周の長さを求める

組	番	月	日
名前		点	

公園には右の図のような半円を3つ組み合わせた形の池があります。ひろみさんは池の北側をAからCまで、お兄さんは池の南側をAからBを通ってCまで、それぞれ池にそって歩いて、Cで待ち合わせます。



- ① ひろみさんが歩いた道のりは何mですか。  にあてはまる数を書きましょう。 ぜんぶできて50点 [50]

池の北側の半円の直径は、  $80 + 160 = 240$  (m) です。

ひろみさんが歩いた道のりは、直径が  $240$  m の円の円周の半分なので、

$(240 \times 3.14) \div 2 = 376.8$  (m) です。

答え  $376.8$  m

- ② 2人が歩いた道のりについて、ひろみさんとお兄さんは次のように言っています。

お兄さんの歩いた道のりのほうが、わたしの歩いた道のりより短いよ。



ひろみさん



お兄さん

ひろみが歩いた道のりとぼくが歩いた道のりは同じだよ。

ひろみさんとお兄さんのどちらの言っていることが正しいですか。次のことばに続くようにお兄さんが歩いた道のりを求めて、どちらが正しいか答えましょう。 [50]

直径がABの円の円周の半分と、直径がBCの円の円周の半分の合計が、

お兄さんが歩いた道のりです。 答えの例

直径がABの円の円周の半分の長さは、  $(80 \times 3.14) \div 2 = 125.6$  (m)

直径がBCの円の円周の半分の長さは、  $(160 \times 3.14) \div 2 = 251.2$  (m)

お兄さんの歩いた道のりは、  $125.6 + 251.2 = 376.8$  (m) です。

①よりひろみさんの歩いた道のりは  $376.8$  m なので

お兄さんの言っていることが正しいです。